

## 令和8年度 入学式 式 辞

やわらかな春の日差しが降り注ぎ、万物が生き生きと輝く今日の佳き日に、保護者の皆様のご臨席を賜り、ここに「令和八年度 茨城県立茎崎高等学校 第四十二回入学式」を挙行できますことは、本校にとりましてこの上ない喜びでございます。

ただ今、入学を許可いたしました新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。教職員一同、皆さんの入学を心から歓迎いたします。高校生活というのは、単なる知識の習得にとどまらず、一人の「自立した大人」へと成長するための大切な準備期間です。学業はもちろんのこと、部活動、学校行事、そして友人や先生方との交流。その一つひとつの経験が、皆さんの責任感や協調性を養い、自らの 将来を切り拓く力へとつながっていきます。

本校には、大切に受け継がれてきた「誠実・自律・努力」という三つの校訓があります。「誠実」とは、他者への思いやりを持ち、自分に対しても正直であること。「自律」とは、自分の行動に責任を持ち、自ら考え、判断し、律すること。「努力」とは、高い志を持ち、目標に向かって粘り強く挑戦し続けること。これからの生活では、ぜひ失敗を恐れずに、多くのことに挑戦してください。最初からすべてがうまくいく必要はありません。時には壁にぶつかり、立ち止まることもあるでしょう。しかし、その葛藤や試行錯誤こそが、皆さん

を大きく成長させる一番の「糧」となります。一日一日を大切に、自分自身の可能性をどこまでも広げていってください。私たち教職員一同、皆さんが充実した高校生活を送り、夢に向かって歩いていけるよう、全力で伴走し、支えていくことを約束します。共に学び、共に成長し、この茎崎高校で過ごす三年間、あるいは四年間を、生涯の宝物となるような時間にしていきましょう。

保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠におめでとうございます。今日から大切なお子様をお預かりいたします。教職員一同、一丸となって教育活動に邁進する所存です。高校時代は、心身ともに劇的な変化を遂げる時期でもあります。時には迷いや悩みに直面することもあるかもしれません。そのような時、学校と家庭が手を取り合い、同じ方向を向いてお子様を支えていくことが何よりも不可欠です。保護者の皆様におかれましては、生徒を温かく見守り、励ましていただくとともに、本校の教育方針へのご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、ご臨席を賜りました皆様の益々のご健勝を祈念するとともに、新入生の皆さんが心身ともに健やかで、実り多き高校生活を送ることを心から願います。式辞といたします。

令和八年四月七日

茨城県立茎崎高等学校長 吉田 真弘